令和7年度(2025年度)
自：令和7年4月 1日
至：令和8年3月31日

事業報告書

AKIOTAKARA
あきおおたから
ふれて、心に残るもの

一般社団法人 地域商社 あきおおた

はじめに

一般社団法人として、財政の透明性を高め、地域住民への説明責任を果たすとともに、財政の効率化、適正化を図るために、財政諸表を作成、分析をしています。
ここにその概要を報告します。

主な会計基準と財政諸表

会計部門として、公益目的事業会計と収益事業会計に大別します。

公益目的事業	田舎体験推進協議会 ヘルスツーリズム推進協議会 地域DMO（観光振興）事業 ・国土交通省　共創モデル実証事業 ・環境省　共生圏づくり支援 （観光庁　特別体験事業）
収益事業	道の駅指定管理事業 地域DMC（外部販売）事業 はじまりの家（空き家対策）事業

※観光事業補助には、旅行サービス手配業、イベント物販販売、他自主収益事業を含む。

〇財務諸表作成は複式簿記・発生主義会計に基づきます。
〇財務諸表は、貸借対照表、正味財産増減計算書になります。正味財産増減計算書について、決算においては、事業部門別内訳及び非収益・収益別内訳を作成しています。

決算の総括

〇正味財産増減計算書のとおり、当年度の経常収益（収入）は187，458，854円、経常費用（支出）は186，276，119円、正味財産は1，182，735円の増額となったことにより、正味財産期末残高は62，182，526円となりました。

〇設立当初からの経営状況

正味財産の推移　（単位:円）

年度	収入	支出	年度正味財産	正味財産期末残高
平成 29 年度	1,771,000	1,743,437	0	0
平成 30 年度	146,623,478	117,107,412	14,944,718	14,944,718
令和元年度	221,758,328	212,248,133	8,179,435	23,124,153
令和2年度	144,105,104	129,789,010	8,111,094	31,235,247
令和3年度	167,281,462	156,977,382	10,304,080	41,539,327
令和4年度	182,821,682	168,699,936	14,121,746	55,661,073
令和5年度	162,926,858	159,552,236	3,374,622	59,035,695
令和6年度	183,769,103	181,805,007	1,964,096	60,999,791
令和7年度	187,458,854	186,276,119	1,182,735	62,182,526
対前年度比	3,689,751 （ 2.00 %）	4,471,112 （ 2.46 %）	▲781,361 （▲39.8 %）	1,182,735 （1.93 %）

法人名：一般社団法人　地域商社あきおおた

正味財産増減計算書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで　　(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
事業収益	107,884,040	94,421,596	13,462,444
事業収益計	107,884,040	94,421,596	13,462,444
受取補助金等			
受取国庫補助金	6,569,802	14,771,300	△ 8,201,498
受取地方公共団体補助金	63,114,000	60,752,000	2,362,000
受取委託料・支援金	2,737,572	2,070,041	667,531
受取民間助成金	60,000	70,000	△ 10,000
受取補助金等計	72,481,374	77,663,341	△ 5,181,967
雑収益			
受取利息	102,943	39,902	63,041
雑収益	6,990,497	11,644,264	△ 4,653,767
雑収益計	7,093,440	11,684,166	△ 4,590,726
経常収益計	187,458,854	183,769,103	3,689,751
(2) 経常費用			
事業費			
事業原価	68,200,281	59,051,823	9,148,458
給料手当	30,327,774	27,967,668	2,360,106
賞与	4,804,005	3,802,668	1,001,337
福利厚生費	4,613,483	4,956,879	△ 343,396
旅費交通費	1,701,575	777,098	924,477
通信運搬費	924,413	927,865	△ 3,452
建物減価償却費	68,362	36,852	31,510
什器備品減価償却費	1,369,150	854,500	514,650
消耗什器備品費	359,920	1,152,635	△ 792,715
消耗品費	2,889,373	3,296,661	△ 407,288
修繕費	371,778	1,029,930	△ 658,152
印刷製本費	367,283	555,930	△ 188,647
燃料費	717,893		717,893
光熱水料費	4,792,321	4,121,857	670,464
賃借料	2,431,515	3,607,755	△ 1,176,240
保険料	779,460	872,358	△ 92,898
諸謝金	7,286,114	8,239,974	△ 953,860
租税公課	3,396,082	1,553,623	1,842,459
体験費	647,549	696,049	△ 48,500
支払助成金		59,340	△ 59,340
支払寄付金	11,000	10,000	1,000
委託費	11,938,785	27,051,385	△ 15,112,600
広告宣伝費	3,834,392	1,516,757	2,317,635
弁当・食事費	1,500,395	1,267,117	233,278
雑損失		3,338	△ 3,338
諸会費(事業)	173,000	229,000	△ 56,000
手数料(事業)	1,938,002	1,521,100	416,902
研修費(事業)	506,370	377,420	128,950
転用費	434,047	333,090	100,957
交際費(事業)	2,000	30,938	△ 28,938
会議費（事業）	3,680		3,680
リース料（事業）	87,120		87,120
雑費	46,140	242,519	△ 196,379
事業費計	156,523,262	156,144,129	379,133

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
管理費			
役員報酬	210,000	210,000	0
給料手当	11,722,567	10,879,646	842,921
賞与	717,343	466,572	250,771
福利厚生費	3,602,046	1,314,558	2,287,488
会議費	8,640	6,240	2,400
交際費	17,160	22,290	△ 5,130
旅費交通費	93,720	91,436	2,284
通信運搬費	298,848	256,840	42,008
固定資産圧縮損	2,000,000		2,000,000
消耗品費	178,849	384,134	△ 205,285
修繕費	94,250	148,089	△ 53,839
印刷製本費	250,279	339,426	△ 89,147
燃料費	42,229	563,453	△ 521,224
光熱水料費	1,400	2,304	△ 904
賃借料	2,218,621	1,645,920	572,701
保険料	239,830	390,370	△ 150,540
諸謝金	114,760	23,000	91,760
租税公課	144,187	1,599,730	△ 1,455,543
リース料	561,770	262,680	299,090
委託費	4,411,000	4,257,000	154,000
広告宣伝費		2,315,500	△ 2,315,500
諸会費(管理)	35,750	50,750	△ 15,000
手数料(管理)	55,220	58,355	△ 3,135
研修費(管理)		5,000	△ 5,000
雑費	385	385	0
雑損失（管理）	2,734,003	367,200	2,366,803
管理費計	29,752,857	25,660,878	4,091,979
経常費用計	186,276,119	181,805,007	4,471,112
評価損益等調整前当期経常増減額	1,182,735	1,964,096	△ 781,361
当期経常増減額	1,182,735	1,964,096	△ 781,361
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	1,182,735	1,964,096	△ 781,361
一般正味財産期首残高	60,999,791	59,035,695	1,964,096
一般正味財産期末残高	62,182,526	60,999,791	1,182,735
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	62,182,526	60,999,791	1,182,735

法　人　名：一般社団法人　地域商社あきおおた

貸借対照表
令和 8 年 3 月 31 日現在

（単位:円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	49,342,538	52,293,690	△ 2,951,152
未収金	4,894,227	2,707,918	2,186,309
商品	7,682,982	7,294,283	388,699
前払費用	21,370	21,370	0
立替金	583,560	615,288	△ 31,728
仮払金	28,420	28,420	0
流動資産合計	62,553,097	62,960,969	△ 407,872
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計			
(2) 特定資産			
特定資産合計			
(3) その他固定資産			
建物	3,055,793	479,955	2,575,838
車両運搬具	1	1	0
什器備品	669,998	1,232,214	△ 562,216
一括償却資産	764,302	504,415	259,887
土地	500,000	500,000	0
出資金	11,000	11,000	0
ソフトウェア	401,500	562,100	△ 160,600
その他固定資産合計	5,402,594	3,289,685	2,112,909
固定資産合計	5,402,594	3,289,685	2,112,909
資産合計	67,955,691	66,250,654	1,705,037
Ⅱ　負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,504,746	3,277,239	227,507
未払消費税等	1,833,100	1,523,200	309,900
預り金	435,319	450,424	△ 15,105
流動負債合計	5,773,165	5,250,863	522,302
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	5,773,165	5,250,863	522,302
Ⅲ　正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
（うち基本財産への充当額）			
（うち特定資産への充当額）			
2. 一般正味財産	62,182,526	60,999,791	1,182,735
（うち基本財産への充当額）			
（うち特定資産への充当額）			
正味財産合計	62,182,526	60,999,791	1,182,735
負債及び正味財産合計	67,955,691	66,250,654	1,705,037

令和7年度地域商社あきおおた事業報告

令和7年度は、道の駅再整備事業を踏まえ、町の観光消費額を飛躍的に向上させるための準備期と位置づけ、町への誘客数を増やし、体験や物販事業の強化・拡充を図った。

合わせて、商社機能を発揮した特産品の販路拡大、および各種施策による全国各地あるいは広島市内などの近隣地域における認知度向上ならびに来訪意欲向上に結び付けるための出店（DMC事業）に特に力を入れ、1円でも売上増加につながる活動を展開した。

また、道の駅来夢とごうち指定管理者としていて、道の駅チャレンジショップやレストラン等で構成する道の駅出店者協議会において、新道の駅開業に向けて株式会社ゲートステーションあきおおた構成企業と協議の場を設け、懸念点などが解消できるよう取り組んだ。

新たに、道の駅入口横への「太田川産直市」の仮店舗の建物整備を実施し、令和8年4月に営業開始できるよう、什器備品や大型冷蔵庫の移設、インターネット回線や電気配線などあらゆる移行対応を実施した。

また、安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会の事務局として、地域資源を活用した体験型観光の推進により「安芸太田ファン」を獲得し交流人口の拡大に努めた。

人材育成においてはガイド会とも連携し、新規ガイドの育成を行うため「里山ガイド養成講座」を実施するとともに、ウォーターアクティビティなどのインストラクターの育成に注力した。

森林セラピーや各種アクティビティの利用者拡大に向けて、社員の心と体の健康づくりやチームビルディングなど様々な研修や福利厚生等のプログラムに活用してもらうため、健康経営優良企業に認定を受けている企業の経営者や人事・労務担当者向けに営業活動を行い受入人数の拡大を図った。

昨年度整備した温井ダムの龍姫湖の受入拠点「Lake Ryuki Water Complex内のKO_GU」を活用し、SUPやカヤックなどの多様な利用客の誘客を図った結果、一般の受け入れ者数や町民の参加率も向上した。また、団体の本格的な受け入れも開始し、町内外からの誘客を実施した。

地域資源を活用した魅力的なツアーの企画提案においては、昨年度に引き続き県内外の旅行会社と連携のうえ造成していただき、前年度を大幅に上回る催行となった。

道の駅部門では、年間を通して積極的に出店事業を行ったことや、店頭での農産物関係の取り扱いを増やしたことなどが奏功し、買い上げ点数および客単価向上による道の駅売店の売り上げ増加につながった。

Ⅰ.公益目的事業

町の観光振興策と連携して、地域住民や事業者のネットワーク強化を進め、地域DMO機能を最大限発揮し誘客を強化することにより、来訪客に地域の魅力を体験していただくと同時に地域経済への貢献を図る事業を行った。

1. ヘルスツーリズム推進事業（安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会）

【事業費 14,777千円・補助金 8,694千円】

2.令和7年度受入実績

	目標	実績
体験者数	1,670人	1,669人
売上	5,349,000円	6,871,626円

■令和7年度事業実績内訳

	体験者数 目標（人）	体験者数 実績（人）	備考
森林セラピー（個人）	30	33	
森林セラピー（企業団体）	100	161	受入 11 件
観光ガイド	500	273	
山の日 （セラピー体験）	180	55	
山の日 ブース体験		126	
その他 事業		36	産業医研修/環境省/役場イベント出店
SUP/カヤック（個人）	300	614	
SUP/カヤック（団体）	170	22	
スノーシュー等（個人）	20	12	
スノーシュー等（団体）	80	45	中央ツーリスト リョービツアーズ
町内学校体験・合宿	80	174	
教育旅行	110	118	・狭山南中学校 ・住吉中学校
健康保険組合連合会	100	0	
合計	1,670	1,669	

３．今年度の主な取組

(1) 森林セラピー事業

① 森林セラピー基地中国四国ブロック研修会や森林セラピーソサエティ主催の講習会、ミーティングへの参加

- 津野町でのブロック研修会では、３班に分かれセラピーロード、四国カルストコース、ヨガの体験を実施、翌日は森林管理署職員様より森林や登山マップなどの活動講演会と、意見交換会ではアンケートをもとにディスカッションを行った。
- ソサエティ主催のフォーラムでは、「これからのうつ予防と Well-being プログラムの展開」と題してプログラムの実践とその背景の紹介があった。

実施日	実施場所他	実施内容
5/17･18	島根県飯石郡飯南町	第3回森林セラピー研究会 （ガイド1名、事務局1名参加）
11/1･2	高知県高岡郡津野町	森林セラピー基地中国四国ブロック研修会 （ガイド2名、事務局2名参加）
2/25	東京都	山村と企業をつなぐフォーラム （事務局1名 WEB 参加）
2/26	WEB 開催	森林セラピーフォーラム 2026 （ガイド2名、事務局1名、配信6名参加）
2/26	WEB 開催	「全国ネットワーク会議」MT （事務局1名）

□森林セラピー基地中四国ブロック研修会

フィールドワーク

各班で意見交換会

② 広報/営業活動

今年度より広島県健康づくり推進課と連携し、広島県が認定している健康経営優良企業を訪問し、森林セラピー・もみじウォークの営業を行った。

いずれの企業も福利厚生及びメンタルヘルス対策として森林セラピーの効果に関心を持たれウォーキング大会へ参加いただき、会社を上げてセラピー体験が実現したことで体験者数の増加につながった。

また、2年ぶりに龍頭峡セラピーロードにおいて産業医研修を実施し、安芸太田町の森林セラピーの取り組みやその効果について認識いただき、今後の連携につながるきっかけを得た。さらに、受入実績がある関係企業や団体へ訪問し、森林セラピーの継続実施や新たな提案により受入の機会が増加した。

※ 太字は営業の結果、体験実施済または実施検討中の先

実施日	訪問先	内容
7/3	広島産業保健総合支援センター	産業医研修の実施依頼
7/11	広島産業保健総合支援センター	産業医研修の実施について
7/11	市内アウトドアショップ （野良道具製作所、好日山荘、パタゴニア、Ogawa GRAND lodge、ムラサキスポーツ、ノースフェイス、アルペン、DEPO）	森林セラピー案内、 チラシ、パンフレット設置
8/1	**全国健康保険協会　広島支部** 市内アウトドアショップ （野良道具製作所、好日山荘、 パタゴニア、Ogawa GRAND lodge、ムラサキスポーツ、ノースフェイス、RIZAP(株)アポリト、アルペン、DEPO）	もみじウォーク、森林セラピー案内 チラシ、パンフレット設置
8/6	（株）システムフレンド 広成建設（株）※県認定健康経営優良企業	もみじウォーク、森林セラピー案内
8/19	**大津建設（株）**※県認定健康経営優良企業	もみじウォーク、森林セラピー案内
9/29	（株）脇地運送 **畠山建設（株）**※県認定健康経営優良企業	もみじウォーク、森林セラピー案内
10/3	広島産業保健総合支援センター	産業医研修の実施について
12/10	（株）ウィズソル※県認定健康経営優良企業 TOPPAN（株） 畠山建設（株） 市内アウトドアショップ （野良道具製作所、好日山荘、パタゴニア、ムラサキスポーツ、ノースフェイス、RIZAP(株)アポリト、アルペン、DEPO）	来年度の提案 チラシ、パンフレット設置
12/19	大津建設（株） 広島イーグル（株）	来年度の提案
12/22	**楠原壜罐詰工業（株）** ※県認定健康経営優良企業	来年度の提案

1/29	さいきじんクリニック	電話・メールにて 挨拶、来年度の提案
3/9	**全国健康保険協会 広島支部**	メンタルヘルスセミナーにて 森林セラピー案内
3/27	（株）三吉屋	森林セラピー案内

③ コンテンツ開発：長期滞在型プランの造成

昨年度、沖縄の旅行会社である(株)中央ツーリストと連携して実施した「雪遊びの旅」を活かし、森林セラピーをはじめ、雪遊び体験やスノーシュー、さらには国土交通省のインフラツーリズムモデル拠点に選定された温井ダムや吉水園など、複数のコンテンツを組み合わせたツアーを団体旅行・教育旅行等様々な形態で旅行会社へ提案営業し造成した。

(2) 部会運営

① DMO、観光振興に関する研修会の開催

講 師：（一社）地域商社あきおおた 参与 有田隆司

参加者：ガイド、地域住民、（一社）地域商社あきおおた職員

12月5日～3月27日 計 12回 開催

詳細は、P.23、24 「（11）DMOや観光振興に関する研修会の実施」に掲載

(3) 人材育成事業

来訪者満足度向上を図るため森林セラピスト、森林セラピーガイド、観光ガイドならびにSUP・カヤック等インストラクターの人材育成を図った。

また、ガイド人材を増やす取り組みとして第9期里山ガイド養成講座を実施した。

① 里山ガイド新人ガイドの育成

【第9期あきおおた里山ガイド養成講座】

参加者 ：新人ガイド9名、既存ガイド毎回3名程度出席

研修会場：JA戸河内支店、龍頭峡、役場大集会室

回	実施日	内容	講師（敬称略）
1	1月31日	事前説明会 ・本町が里山ガイドを養成する目的 ・あきおおた里山ガイドとは 等 開講式 ①安芸太田の森林について ②森林セラピー®体験	ヘルスツーリズム推進協議会 会長 木村富美 地域商社職員 里山ガイド副会長 竹中みどり
2	2月7日	① 里山における環境と健康 ② 森林セラピー®実習体験	ヘルスツーリズム推進協議会 顧問 小林敏生 里山ガイド会長 木原利則 文化財保護審議会 委員 栗栖一正

3	2月14日	① 企業、自治体における「健康経営®」の取り組みの理解と多職種連携におけるガイドの役割 ②加計の自然と歴史文化について ③森林科学と健康・心理学について	ヘルスツーリズム推進協議会 副会長 松本直子 文化財保護審議会 委員 栗栖一正 ヘルスツーリズム推進協議会 顧問 小林敏生
4	2月28日	① ガイドとしての必要な心得・リスク管理 ② コミュニケーション研修 ③三段峡の自然と歴史文化について	国際山岳ガイド 清水正弘 越智ようこ 三段峡-太田川流域研究会 副理事長 小林久哉
5	3月14日	① 安芸太田の野草・樹木について ② ガイドと添乗員の役割 ③ 森林セラピー®実習	森林セラピスト 原田真弓 観光庁専門家派遣事業 専門家登録者 有田 隆司 里山ガイド会長 木原利則
6	3月29日	① 普通救命講習 修了式	広島市消防安芸太田出張所 ヘルスツーリズム推進協議会 会長 木村富美

□第9期養成講座

龍頭峡での現地講習

里山ガイド養成講座

② 既存ガイドのスキルアップ研修実施

実施日	実施場所	実施内容
4/12	JA 2階会議室 上殿桜公園	スマホで写真の撮り方研修会
4/21	龍頭峡	養成講座 補講
4/26	島根県飯石郡飯南町	森林セラピー体験
5/30	三段峡（黒淵）	ガイド実践研修
6/7	JA 2階会議室	森林セラピーで活用できるヨガ講座
7/6	三段峡（黒淵）	ガイド実践研修
9/7	JA 2階会議室	日赤 救急法講習会 野外救急法実践編
11/7	かけはし～吉水園	吉水園 事前ガイド研修会
12/13・14	川森文化交流センター	チームビルディング研修

1/10	深入山	スノーシュー研修
1/31～ 3/29	JA 2階会議室、龍頭峡、 役場東館2階大集会室	里山ガイド養成講座 第1～6回
3/29	龍頭峡	備品について（使い方など）

□スキルアップ研修

6/7 ヨガ研修

7/6 三段峡

③ ウォーターアクティビティ先進地視察

ウォーターの既存インストラクターのガイディング技術向上及び新規コンテンツ造成に向けて、岐阜県美濃市にある日本リバーSUP協会に先進地視察へ行った。受入環境整備やガイディング及び安全管理、リピーター促進の仕組みを学ぶ機会となった。

□先進地視察

11/1 日本リバーSUP協会研修

ダウンリバー（SUPでの川下り）

(4) 森カフェ in あきおおた

「もみじウォーク」と同日開催の「ひろしま『山の日』県民の集い」と連携し、興味がある方向けにお試しでの森林セラピー体験や森林セラピーヨガ体験を「森カフェ in あきおおた」の一環として実施した。

早期に情報発信を行い、スマホやパソコンから予約受付ができるよう工夫し、より多くの参加者を募った。

天候にも恵まれ、10月の深入山でウォーキングと森林セラピーや森ヨガ、木工体験など子どもから大人まで幅広い年齢層が秋を満喫した。

新たな取組みとして、森の香（かんなくず）プールを設置し、バードコール作りやアロマスプレー作りを里山ガイドが一緒に行った。

森林セラピー（無料）	55名
森ヨガ（無料）	30名
森の香プール（無料）	65名
アロマスプレー作り（100円）	23名
バードコール作り（100円）	8名

□森カフェ in あきおおた

ヨガ体験

森林セラピー体験

森の香プール

バードコール作り

アロマスプレ―作り

初参加企業SNS

(5) メンタルヘルス対策セミナー　共催（日本医師会認定産業医研修会）

主催団体である広島産業保健総合支援センターへ訪問し、提案・協議を行った結果「メンタルヘルス対策研修」として龍頭峡での森林セラピーを実施した。

参加者：産業医12名、企業労務担当者、衛生管理者など4名、計16名

□メンタルヘルス対策セミナー　共催（日本医師会認定産業医研修会）	

(6) 令和7年度特色ある体験活動支援事業補助金

豊かな自然や文化など資源を活用したアクティビティ体験事業等を実施する事業者に対する町教育委員会による補助金制度を昨年度に引き続き活用し、対象期間中に龍姫湖でのSUPやカヤック体験の受入を実施した。

体験日には、保護者にも来ていただくことで、龍姫湖（温井ダム）を活用したアクティビティを広く知ってもらえる良い機会となった。

□体験受入の様子（個人受入）	
□体験受入の様子（団体受入）	

(7) 体験事業 受入整備

① 森林セラピー及びSUP等の必要物品を購入
（企業等団体や教育旅行受け入れのため補充）

備品および消耗品	個数
ハンモック用バック	4 個
使い捨てイヤホン	100 個
ハンモックストラップ	10 個
トレッキングポール 交換用ゴムカバー	40 個
ワイヤレスガイドシステム	送信機1台、受信機 10 台
スノーシュー	11 個

購入品		
ハンモックストラップ	使い捨てイヤホン	ポール交換用ゴムカバー
ハンモック用バッグ	ワイヤレスガイドシステム	スノーシュー

2. 田舎体験推進事業（安芸太田町田舎体験推進協議会）

【事業費 14,979千円・補助金 9,120千円】

令和7年度は16団体【民泊12団体（377人）、日帰り体験4団体（353名）】の合計731名の受入れを実施した。

① 民泊受入

昨年度に引き続き、民泊受入可能人数を1クラス40名に限定し、北広島町や湯来町などベイエリア加盟市町との合同で受入を実施した。

民泊受入人数に関しては昨対比 79%（481人⇒378人）と減少した。

学校へ実施したアンケート結果では、「満足」と回答した生徒が9割以上を占め、先生方からは良い評価のコメントを得た。

② 日帰り家業体験

リピーター1校の受入を行った。

② 選択別体験

4団体279名の生徒が体験を行った。体験プログラムの中では、SUPのほか、カヌー、ジップラインなどアクティブな体験の人気が高いものの、4団体中2団体はインバウンドの研修団によるもので、神楽道具づくりや木工体験といった安芸太田町ならではの室内体験を行った。

令和7年度受入実績

	小学校	中学校	高等学校	インバウンド	合計	前年比
学校団体数	1	7	5	3	16	84%
リピート校	1	3	1	3	8	160%
生徒数（人）	95	409	160	67	731	79%
民泊数（泊）	0	5	5	2	12	80%
選択別体験者数	0	237	0	42	279	65%
延べ受入家庭数	28	57	50	14	149	81%

ラフティング体験

民泊家庭にて田舎料理つくり体験

3．地域DMO事業　　【事業費 19,118千円・補助金 18,539千円】

①地域事業者の稼ぐ力を引き出すための、認知度向上の取組
②地域資源を活用した旅行商品の企画、実施
③旅行業者など新たな商品企画・販売を促進するための支援
④地域情報発信の強化

（1）新広島駅ビル miobyDoTsへの出店、地域コンテンツのプロモーション

- 安芸太田町情報発信棚の設置
- 7月8日（火）～13日（日） 安芸太田WEEKの開催
- 朝どれトウモロコシ、戸河内刳り物など地域産品の販売
- 地域産品を活用した限定メニューの開発およびレストランでの販売
- テレビ放映、DoTsSNS投稿や店内サイネージでの放映

情報発信棚	チラシ	メニュー　表	メニュー　裏

朝どれトウモロコシ、戸河内刳り物など地域産品の販売

【開発メニュー　※　安芸太田町産とうもろこし、小松菜使用メニュー】

とうもろこし出汁 冷やし担々麺	小松菜と焼き鯖の スパイス春巻き	焼きとうもろこし ぷりん	戸河内ウィスキー HIROSHIMA ハイボール

7/11「ピタニュー」テレビ放映

SNS

店内サイネージ

miobyDoTsへの卸売

【実績】

- ○ WEEK中来場者　29,340人
- ○ WEEK販売売上（ポップアップスペースでの出店）　718,740円
- ○ とうもろこしコラボメニュー販売数　330件
- ○ miobyDoTsへの卸売実績　160,300円

（2）広島バスセンターへのポスター、イベントチラシ、観光パンフなどの設置

（3）広島国際空港へのポスター設置

（4）FMチューピー（ラジオ）ゲスト出演による情報発信

- 4月14日（月）：広電バス企画チケットMOBRYTRAVEL春企画、産直市
- 7月14日（月）：広電バス企画チケットMOBRYTRAVEL夏企画、SUP、イベント情報
- 9月15日（月）：季節の観光情報、新広益線再開のお知らせ
- 10月13日（月）：季節の観光情報、新広益線再開のお知らせ
- 1月12日（月）：積雪やスキー場（恐羅漢）情報

（5）事業者と連携した町内周遊および公共交通を利用した誘客促進

R7年度は夏季を追加し、年間を通じた企画切符の販売を実施

実施期間	連携事業者	取組み内容
4月1日～ 3月31日	広島電鉄株式会社 株式会社恐羅漢 道の駅周辺店舗	広島電鉄の電子企画チケットMOBIRY TRAVELと連携し、道の駅エリアや三段峡、恐羅漢スノーパークなどへの誘客促進として企画を実施。 バス利用者限定特典として、以下を実施 ① 道の駅で利用可能な500円券または戸河内ハイボール2缶を配布 ② チャレンジショップなど道の駅周辺施設で利用可能な特典利用券を配布 【企画チケット販売実績】 年間合計：413枚 春季：71枚、夏季：64枚、秋季：49枚、冬季：229枚

春	夏	秋	冬

（6）町内外の事業者と連携した地域資源を活用した旅行商品の企画販売

No.	連携事業者名	造成数	催行数	エリア
1	山陽新聞事業社	4	2	岡山全域、広島県福山市、東城町
2	山陰中央新報社	3	2	島根、鳥取全域
3	中央ツーリスト	9	2	沖縄全域
4	読売新聞旅行社	5	3	広島県、岡山県、山口県
5	エイチ・アイ・エス	9	8	広島県
6	芸陽観光	7	3	広島県
7	下電観光	6	1	岡山県
8	リョウービツアーズ	1	1	岡山県
9	たびまちゲートひろしま	3	0	広島市
10	一畑トラベル	2	0	島根県
11	石王観光	1	0	島根県
合　計		50	22	

- 令和7年度新規連携旅行社　6社
- 日帰りツアー　来町者数　415名
- 町内宿泊ツアー来町者数　29名
- 催行ツアー売上総額　1,782,030円
- 催行ツアーによる道の駅売店売上総額　624,000円

<ツアー募集広告一例>

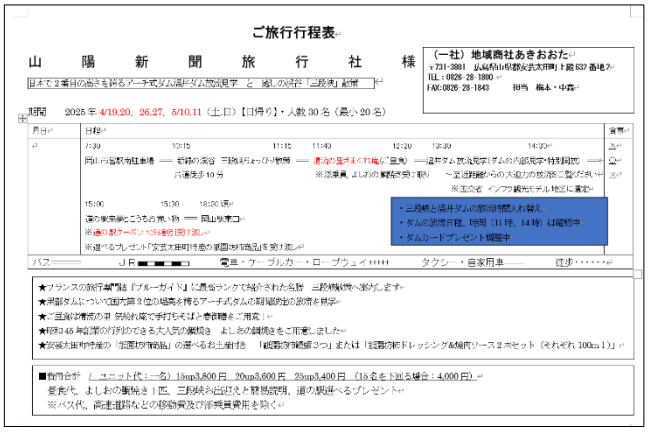
（7）新聞掲載広告（事業費：885千円）

山陽新聞、山陰中央新報、聖教新聞への広告掲載

（8）誘客促進のため、団体向けユニット型ツアー提案など旅行代理店および関係官庁や各種企業・団体・学校訪問

No.	訪問日	訪問先	内容
1	4月16日	広島市内旅行会社、官公庁 交通運輸会社、飲食店、宿泊施設	営業
2	4月15～16日	大阪市内中学校	営業
3	4月 28 日	広島市内学校、旅行会社、宿泊施設	営業
4	5月9日	島根県内交通運輸会社、官公庁	営業
5	5月12日	広島市内官公庁、交通運輸会社、旅行会社	営業
6	5月19日	広島市内旅行会社	営業
7	6月24日	広島市内旅行会社	営業
8	7月1～3日	関西圏（兵庫、京都、奈良） 旅行会社、学校	営業
9	7月31日	益田市内交通運輸会社、DMO	打合せ
10	9月1日	益田市内交通運輸会社、官公庁	打合せ
11	9月4～5日	東京都内官公庁、旅行会社	営業
12	9月18日	島根県飯南町DMO法人、官公庁	打合せ
13	9月24日	島根県官公庁	打合せ
14	11月7日	岡山市内旅行会社、全国新聞社協議会	営業
15	12月9日	島根県浜田市官公庁、観光協会	営業
16	1月7日	広島市内交通運輸会社、官公庁	営業
17	1月8日	広島市内旅行会社、交通運輸会社、官公庁	営業
18	1月9日	東広島市旅行会社、岡山県内旅行会社	営業
19	1月13～14日	島根県内旅行会社、交通運輸会社、官公庁	営業
20	2月26日	東広島市旅行会社	営業
21	3月18日	広島市内官公庁、交通運輸会社	営業
22	3月26日	広島市内官公庁、交通運輸会社	営業

(提案例)



ご旅行行程表

山陽新聞旅行社 様

（一社）地域商社あきおおた
〒731-3801 広島県山県郡安芸太田町上殿637番地2
TEL：0826-28-1800
FAX:0826-28-1843 担当 梅本・中森

日本で2番目の高さを誇るアーチ式ダム温井ダム放流見学 と 癒しの湯谷「三段滝」観賞

期間 2025年4/19,20, 26,27, 5/10,11（土,日）【日帰り】・人数30名（最小20名）

月日	日程	食事
	7:30 10:15 11:15 11:40 12:20 13:30 14:30 岡山市内駅前駐車場 ── 谷崎の滝谷 三段滝ょっぱり物語 ── 清流の里オレく村尾の「豆乳」 ──温井ダム放流見学(ダムの内部見学・特別同席) ── 片道徒歩10分 ※添乗員 よしおの解説を受け乗り ～至近距離からの大迫力の放流を間近で見る! ※至近者 インフラ観光モデル地区に認定	朝 昼 夕
	15:00 15:30 18:30 頃 道の駅奥津 ── 岡山県津山 ※道の駅クーポン1000円配布対応 ※道の駅プレゼント「安芸太田町特産の郷土料理品」を受け取る	

・三段滝と温井ダムの観光時間入れ替え
・ダムの放流日程、時間（11時、14時）は調整中
・ダムカードプレゼント調整中

バス ── JR ── 電車・ケーブルカー・ロープウェイ ── タクシー・自家用車 ── 徒歩・・・・・・

★フランスの旅行雑誌『ブルーガイド』に最高ランクで紹介された名勝 三段滝観賞へ案内します
★温井ダムについて国内第3位の規模を誇るアーチ式ダムの貯水放流見学
★ご宴席お膳前の軽 気軽に簡で手打ちそばと季節膳をご用意!
★昭和48年創業の行列ができる大人気の鮎焼き よしおの鮎焼きをご用意しました
★安芸太田町特産の「地酒炭酸飲料」の選べるお土産付き 「地酒炭酸飲料缶2つ」または「地酒炭酸ドレッシング&柚子ソース2ボセット（それぞれ100ml1）」

■費用合計 （1ユニット代：一名）15up3,800円 20up3,600円 25up3,400円 （15名を下回る場合：4,000円）
昼食代、よしおの鮎焼き1匹、三段滝おにぎりと観光説明、道の駅選べるプレゼント
※バス代、高速道路などの移動費及び添乗員費用を除く

(9) 観光パンフレット更新・印刷

1) あきおおたからパンフレット　20,000部　更新・印刷（事業費：1,392千円）

2) 森羅万象（国定公園内マップ）20,000部　更新・印刷（事業費：　154千円）

(10) 観光強化(CRM 活用)に向けた取り組み

1) CRM 会員登録者データ

● 会員登録者数（R7年3月29日時点）：801名

（R8年3月31日時点）：878名　前年比 109%増

都道府県	登録件数		都道府県	登録件数	
	R7年度	R6年度		R7年度	R6年度
広島県	686	612	神奈川県	2	2
福岡県	58	58	長崎県	2	2
山口県	51	51	香川県	2	2
熊本県	14	14	鳥取県	2	2
岡山県	14	14	埼玉県	1	1
島根県	13	12	奈良県	1	1
愛媛県	7	7	宮城県	1	1
兵庫県	7	5	東京都	1	1
大阪府	5	5	沖縄県	1	1
佐賀県	4	4	滋賀県	1	1
京都府	2	2	高知県	1	1
千葉県	2	2			

● メルマガ配信

No.	タ イ ト ル	配信日	配信数
1	「里山の春ならではの味覚」と 「SUPやカヤックの体験」のご紹介！	4/25～	742
2	お試し体験会とイベントのご紹介	8/18～	742
3	平均年齢80歳の匠が作る「干し柿」 和の里 祇園坊干し柿	11/2～	796
4	12月＆年末年始/道の駅来夢とごうち営業＆イベントカレンダー	12/4～	800
5	車がなくても OK!広島市内から高速バスで行く おトクなスキー旅「バスノー旅 おでかけきっぷ」	1/7～	718
6	ANAでも紹介！ 国定公園・深入山で楽しむ冬限定「雪山さんぽ」体験＆ 2月のイベントカレンダー＆バレンタインデークーポンのお知らせ	2/4～	730
7	moricaで10%OFF! 道の駅でお得に買い物～moricaで買いんさい!キャンペーン＆ 3月の道の駅イベントカレンダーのお知らせについて	2/25～	688

● CRM登録者への観光客満足度調査
令和6年度に続き、アンケート実施　回答数 ： 15件
内容 旅行人数、旅行形態、訪問予定地、訪問回数、情報源、宿泊数、使用金額、交通機関、滞在時間

今後はCRMを単なる会員登録・メール配信ではなく、観光客との継続的な関係づくり、リピーター獲得、観光消費額向上のための基盤として活用する。
ホームページ、SNS、Googleマップ、メール、体験予約、EC、現地QRコードを連携させ、観光 DX とデータ活用をさらに進めていく。

（11）DMOや観光振興に関する研修会の実施
講　師：（一社）地域商社あきおおた　参与　有田隆司
参加者：地域商社あきおおた職員、ガイド、地域住民

No.	日時	内容
1	12月5日（金） 8:45～11:00	DMOとは （基本～地域活性における役割など）
2	12月8日（月） 8:45～11:00	地域商社あきおおたの現状 （誘客、企画商品（団体ツアー、企業研修、教育旅行）ターゲット地域など）
3	12月11日（木） 8:45～11:00	着地型旅行商品の考え方および作り方
4	12月17日（水） 15:00～16:30	旅行業者の実態 （収益構造及び経費、ユニット代の考え方）
5	12月26日（金） 8:45～11:00	旅行業者との付き合い方 （企画提案、企画調整～受入当日における役割分担や責任）
6	1月15日（木） 10:30～12:00	企画提案書の作り方 （商品素材を見つけるヒント、気にするポイント、魅力ある商品にするためのコツ、旅行会社への提案時のコツ（商品化のための）など）
7	2月2日（月） 9:00～11:00	旅行業で必要な能力、旅行商品管理手法
8	2月12日（木） 8:45～11:00	国内旅行商品の実態 （旅行会社系統別（新聞会社系／バス会社系など）の注意点・特徴、ツアー商品造成・販売における旅行会社の【うまみ】とは、など）
9	2月27日（金） 9:00～11:00	インバウンド商品の造成について （インバウンド誘客に取り組むメリット、安芸太田町観光素材の切り口（国内向けと異なる点）、商品化の注意点など）
10	3月12日（木） 9:00～11:00	ツアー受入時の役割分担および責任の所在 （旅行会社の役割と責任、添乗員の役割と責任、地域商社（事務局）の役割と責任、現地ガイドの役割と責任、受入中に発生する事故（お客様体調不良、ケガなど）の対応）
11	3月16日（月） 14:00～16:00	おもてなし、クレーム対応 （観光における【おもてなし】とは、クレームの対応方法など）
12	3月27日（金） 9:00～11:00	今年度最終回　総括　～来期にむけたツアー企画提案で大切なこと～（これまでの振り返りや質問、国内外の旅先体験談（インプット／アウトプットの共有））

（12）広島市立広島商業高校の高校生へのDMO理解促進と販売実習連携

1） 道の駅来夢とごうち 販売実習（3年生19名）

○ 5月31日（土） 9:30～15:00

○ 準備、打合せ実施後 11:00～14:30 販売実施

○ 販売実績 約13万円

2） 魅力発見ツアープロジェクト発表会

○6月8日（日） 9:30～13:00

○市内の高校生で構成する各プロジェクトチーム考案のツアー商品発表

○宿泊施設や旅行会社など市内事業者約10社が参加

3） DMO・地域商社の取組に関する授業

○6月24日（火） 9:55～10:45（1限目）

○DMOや地域商社の取組について、高校2年生を対象に授業を実施

4） 産業観光研修（1年生40名）

○ 9月17日（水） 9:50～15:00

○ 温井ダム見学＆キャットウォーク説明（温井ダム管理所）

○ 安芸太田町の説明（産業観光課）および、地域商社／DMOの説明（JA2階会議室）

○ 道の駅来夢とごうち、太田川産直市 現地説明

5） 道の駅来夢とごうち 販売実習（2年生17名）

○ 9月21日（日） 9:30～15:00

○ 準備、打合せ実施後 11:00～14:30 販売実施

○ 販売実績 約15万円

6） 広島市商ピースデパートによる安芸太田町商品販売

○ 12月6日（土）、7日（日） 10:00～15:00

○ 広島市立広島商業高校にて実施

○ 販売実績 約2.8万円

4. 観光庁・環境省・国土交通省等の補助事業活用

① 国土交通省 令和7年度「『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト（令和6年度地域公共交通確保維持改善事業」）

国庫補助金： 4,696,032 円

事業経費 ： 5,150,566 円

テーマ 新広益線の運行再開に伴う乗車促進と地域活性化

概 要 ： 1 年半休止していた新広益線の運行再開・継続運行に向けて地域における公共交通の存在意義や関係者の巻き込みと利用促進を進める。

●運行再開・乗車促進PR

●新公益線 愛称募集

応募総数 84作品　愛称「グリーンシャワー号」に決定

●乗車記念割引サービス

運行再開後2カ月間実施 利用枚数318枚 対象：沿線店舗8施設

●貨客混載の取り組み

益田市から広島バスセンターへ干し柿の輸送、販売300個

●当該事業の実施に当たっては、安芸太田町、益田市、ますだプライドクリエーション（DMO）、石見交通株式会社と共創パートナーとして協議連携し、今後も取り組みを継続していく。

② 観光庁 特別体験事業

- e−bike備品減価償却費　425千円

③　環境省 令和7年度「地域循環共生圏づくり支援体制構築事業」

国庫補助金：1,874千円

事業経費　：1,874千円

中間支援主体：一般社団法人地域商社あきおおた

活動団体　　：NPO法人横川スポーツ・カルチャークラブ

テーマ「里山の恵みを次世代へ

自然の恩恵から生まれる森林健康サービス産業の構築」

概 要 ：安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会と連携し、安芸太田町内で観光に関わる事業者・団体、ならびに町外の企業・団体等と連携し、課題の抽出と解決に向けた様々な意見が生まれる「場」を創り、魅力的なコンテンツの創出を目指す。

- 前年度立ち上げた事業者ミーティングの場“森ラボ”を継続開催し、広島市内への視察や事業計画策定ワークショップの実施により、ネットワーク構築や、安芸太田病院と連携して取り組んでいる森林セラピー体験付人間ドック宿泊プランという新たなコンテンツ開発に取り組むことができた。

- 次年度以降も“森ラボ”を継続するとともに、森林セラピー体験付人間ドック宿泊プランの体験モニター実施により、コンテンツの磨き上げを図り、出口戦略の実施に向けて取り組む。

日程	開催場所 内 容	様子
6/23	① スパイラップガーデン ② minamoa miobyDoTs 第4回 森ラボ安芸太田 （参加26名うち事務局9名）	
10/14 ～15	龍頭峡森林館ほか 中国ブロック中間共有会受入 （参加29名うち事務局8名）	
12/16	筒賀ふれあい農園ありんこ 事業計画策定ワークショップ （参加14名うち事務局11名）	
1/27	① 筒賀ふれあい農園ありんこ ② 二代目田舎 AWAY 第5回 森ラボ安芸太田 （参加27名うち事務局10名）	
3/5～6	東京 御茶ノ水 中間支援ギャザリング参加	

Ⅱ.収益事業

1.道の駅 事業報告　【事業費:89,913千円】

（1）道の駅来夢とごうち（指定管理施設　指定管理料 :6,480千円）

実 績	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計	前年比
レジ売上高（千円）	11,408	15,499	20,257	10,110	57,273	112.5%
入店客数（人）	19,597	22,929	27,863	12,631	83,020	97.2%
購入客数（人）	6,478	7,010	9,676	5,376	28,540	100.8%
客単価（円）	1,761	2,211	2,094	1,881	2,007	111.6%
EC、発送売上高（千円）	763	969	1,300	196	3,227	111.1%
ふるさと納税売上高（千円）	993	2,185	4,477	3,080	10,735	113.0%
売掛（卸売、請求書払いなど）（千円）	1,515	1,830	1,922	1,363	6,629	72.6%
売上高計（千円）	14,678	20,483	27,955	14,749	77,865	107.4%

●総括

- 全体としては売掛が大幅減少、道の駅売店、EC 発送、ふるさと納税、増加。
- 年間通しての出店で道の駅売店商品の販売を行い売上増加。店頭では農産物関係の取り扱いを増やした結果、平均買上点数が昨年の3.36から4.10に向上、客単価の向上にも繋がり、売上が増加した。
- R7年度より郵便局ふるさと小包で、とうもろこしや祇園坊柿の販売（517千円）に取り組んだことが大きく貢献し、EC、発送関係の売上が増加した。
- ふるさと納税では、前年度にブレンデッドジャパニーズウイスキー戸河内広島の在庫が欠品したことから、R7年度は在庫を2.5倍確保することで年間を通じて販売することができたこと、および道の駅開業30周年に合わせて、飲食店限定販売であったシングルモルトジャパニーズウイスキー戸河内を納品確保し、下期よりふるさと納税返礼品に展開した結果、売上増加につながった。
- 売掛、卸売、委託販売関係では、広島駅「安芸太田みんなの店」向けの前年度売上分（4,440千円）が閉店に伴い大幅減少となった。それ以外においては、夢ぷらざへの通年の商品委託販売や、飲食店向け卸し店舗数の拡大、企業向けノベルティ商品の制作販売などにより、昨年度から1,615千円増加した。

（2）令和7年度安芸太田町内道の駅出荷事業者

実 績	出荷事業者数	売上高	売上高前年比
地域事業者	90	29,729千円	109.4%
（内新規事業者）	13	548千円	

新たに出荷した町内事業者は13事業者（個人含む）となった一方、4事業者の出荷がなくなったため、町内事業者数は昨年に比べ9者増となった。
既存の出荷事業者のうち前年度に比べ売上が増加したのは27事業者であった。

（3）令和7年度地元特産品部門

実 績	売上高	前年比
部門地元特産品全体	35,127千円	116.0%
（内品種：祇園坊柿）	11,129千円	91.3%
（内品種：菓子）	4,984千円	97.6%
（内品種：農産物加工品）	4,026千円	102.6%
（内品種：農産物）	12,933千円	201.5%
（内品種：その他）	1,342千円	86.9%
（内品種：水産物加工品）	370千円	30.0%

（4）地域物産の販売促進

①ECサイト、ギフトチラシを活用した販売促進キャンペーン等

商品名	販売期間	件数	売上
春の味覚セット	4月上旬～5月初旬まで	15件	77千円
夏のとうもろこしセット	5月中旬～8月下旬まで	321件	1,351千円
秋の祇園坊柿あおしセット	9月中旬～11月下旬まで	113件	517千円
秋の祇園坊柿干し柿セット	10月中旬～2月下旬まで	145件	886千円
お中元・夏ギフト	5月上旬～8月下旬まで	31件	209千円
お歳暮・冬ギフト ※祇園坊干柿は除く	11月上旬～2月下旬まで	20件	107千円

②特産品の販路開拓

項　目	実績		売上
飲食店卸販売	16社	19店舗	2,984千円
他事業者、観光施設等卸販売	6社	7店舗	1,783千円
他事業者、観光施設等委託販売	7社	7店舗	1,384千円
他社 EC サイト等掲載での販売	3サイト		480千円

（5）道の駅魅力強化対策、誘客

① 道の駅前出店制度の活用

- GW、お盆、秋の行楽シーズンを中心に出店開催
- 毎月第4日曜日あきおおたからマルシェ開催（地元利用促進、広島市内誘客）

実施日	出店事業者
4/12、13	浜田おさかな市場、明治安田生命（12のみ）
4/27	山根忠治商店
5/3～6	丸上、モロコヤグループ
5/10	浜田おさかな市場
5/25	山根忠治商店、梅田工房
6/14	明治安田生命
6/21	VEG キッチンカー
6/22	山根忠治商店
7/5	VEG キッチンカー
7/27	山根忠治商店
8/12、13	かあちゃんの店、フィリップモリス
8/14,15	安芸農園、アペリオ
8/24	山根忠治商店、梅田工房
8/30	VEG キッチンカー
9/23	かあちゃんの店
9/28	山根忠治商店
10/5	キッチンカーマルシェ
10/11,12	鍋山農園
10/18	鍋山農園
10/26	丸上、鍋山農園
11/1～3	丸上、モロコヤグループ
11/8	VEG キッチンカー
11/23,24	丸上、山根忠治商店（24のみ）、梅田工房（24のみ）
12/29、30	かあちゃんの店
1/10	VEG キッチンカー
1/25	虎ノ門商事
2/14	上岡キッチンカー
2/22	山根忠治商店、ハラダヤ
3/20	かあちゃんの店
3/22	山根忠治商店

② 新規商品開発・販売

令和 7 年度新規商品実績

売上高順位	項目	売上高	売点数
1	（道の駅 30 周年記念 開発商品） 戸河内ウイスキーケーキプレーン	746千円	365点
2	戸河内ウイスキーケーキ紅茶	410千円	203点
3	こーんぼーいプリン	329千円	868点
4	あきおおた山の豆カレー味	243千円	779点
5	かきまき娘 AP（小松菜 MIX）	113千円	238点
6	こーんぼーいアイス	101千円	211点
7	小松菜っちゃんアイス	73千円	166点
	合 計	2,015千円	2,830点

③ 集客対策

- バス利用者、乗務員、添乗員様向け立ち寄り500円クーポンの発行
- 広電バス利用者への500円～700円相当の商品を特典提供
  ・クーポン192枚使用（昨年110枚）、特典引き換え64セット
- 道の駅売店10%割引券の発行（バスツアー、イベント、出店、取引先など）
  ・995枚使用、利用者の売上2,815千円、客単価2,829円

④ ふるさと納税

- ふるさと納税新規商品登録5種類
  祇園坊柿饅頭、あきおおた山のスープ、祇園坊柿プリン
  シングルモルトジャパニーズウイスキー戸河内、ブレンデッドジャパニーズウイスキー広島

⑤ 太田川産直市支援業務

- 売上高51,759千円、前年比111.3%
  うち町内産品 約29,000千円、近隣エリア（芸北、益田市）産品 約5,000千円
- R7年度町内産品売上TOP20（単位：千円）

順位	品名	売上	順位	品名	売上	順位	品名	売上	順位	品名	売上
1	寿司	4,420	6	もち	988	11	祇園坊千柿	633	16	なす	483
2	とうもろこし	1,752	7	ほうれん草	910	12	はくさい	581	17	きゅうり	456
3	祇園坊渋柿	1,736	8	漬物	785	13	こうたけ	552	18	竹の子	388
4	こしひかり	1,223	9	三段峡とうふ	686	14	祇園坊あおし柿	535	19	切り花	292
5	キャベツ	1,150	10	小松菜	647	15	おはぎ	518	20	ふき	291

- 営業、仕入れ、発注、集荷、販促作成、価格設定サポート、清算、年間営業計画作成、各種帳票実績等の整理等を支援実施
- 仮設店舗への移転準備、段取り、移設費用のサポート4,967,326円
  （安芸太田町補助金200万円、道の駅来夢とごうち事業費約297万円にて対応）

⑥ 道の駅来夢とごうち 30 周年記念イベント

- 開業以来、商品継続出品者及び団体へ感謝状贈呈
- 道の駅特別記念きっぷ作成及び配布 限定 300 枚
- 道の駅前に祝 30 周年横断幕掲示
- 30 周年記念新商品開発「戸河内ウイスキーケーキ」の販売

2. 地域 DMC（外部販売）【14,335千円】

① 出店事業

出店売上高： 13,034千円 出店件数:76件 計101日

実施日	イベント名
4月12日	Nibakoマルシェ
4月26日	マアル
4月27日	横川カンパイ!王国ふしぎ市
5月4～5日	春の三次ワイン祭 2025
5月22日	広島段原ショッピングセンター木曜市
5月24日	芸陽バスまつり
5月25日	奥出雲町祝制定20周年 道の駅まつり
6月1日	第3回あさマルシェ
5月31日～6月1日	第68回廣島Mercato
6月2日	Setouchi Vélo
6月7日	第46回中国地方選抜神楽競演大会
6月26日	広島段原ショッピングセンター木曜市
7月4日	ひろしま夢ぷらざ
7月8日～13日	DoTS 安芸太田町WEEK
7月12日	第59回納涼加計まつり
7月16日	わが町魅力発信隊（マツダスタジアム）
7月18日	ひろしま夢ぷらざ
7月20日	道の駅みはら神明の里
7/26-27	エディオンマルシェ
7/26-27	LRWC Summer Patry
7月31日	広島段原ショッピングセンター木曜市
8月1日	みのりみのるマルシェ
8月2日	ふれあい戸河内祭り
8月3日	中国 5 県×JAF ドライブスタンプラリー
8月11日	日産プリンス三次店 COMECOMEフェア最終日
8月13日	柳井金魚ちょうちん祭り
8月13日	松原どや祭り
8月24日	わが町魅力発信隊（マツダスタジアム）
8月28日	広島段原ショッピングセンター木曜市
8/29～9/2	ひろしま広域都市圏ご当地産品フェア

9月3日	ひろしま夢ぷらざ（はっしーマルシェ）
9/6～7	WAKE世界大会
9月7日	共演神楽の舞
9月13日	Nibakoマルシェ
9月14日	プロムナードマルシェ
9月25日	広島段原ショッピングセンター木曜市
9月28日	FunRideひろしまinやまがたサイクルランド2025
10月4日	広島市立北部医療センター祭り
10月5日	キッチンカーマルシェ
10/11～12	三次ワイン秋祭り
10月12日	グラントワきんさいデー
10月12日	森カフェinあきおおた
10月19日	伴学区ふるさと祭り
10月19日	龍姫湖まつり
10月19日	あきおおた音楽祭
10月23日	広島段原ショッピングセンター木曜市
10/25~26	道の駅世羅10周年秋の感謝祭　道の駅フェア
10月26日	あったか村フェスティバル
11月7日	みのりみのるマルシェ
11月8日	ひろしまバスまつり
11月9日	つつがふるさと祭り
11/15～16	五サー市
11月22日	宇品老人いこいの家チャリティーフードバンクフェスタ
11月27日	広島段原ショッピングセンター木曜市
11月24日	道の駅前出店　サツマイモ
12月5日	安芸太田町議会12月定例会
12月6日	ひろしま神楽関西公演
12月14日	横川クリスマス2025
12月14日	エディオンマルシェ
12月19日	みのりみのるマルシェ
12/24～25	広島段原ショッピングセンター木曜市
1月9日	みのりみのるマルシェ
1月12日	エディオンマルシェ
1月16日	みのりみのるマルシェ
1/17～18	山の中の牡蛎フェア
1/22～23	広島段原ショッピングセンター木曜市
2月6日	みのりみのるマルシェ
2月7日	冬の移住フェア
2/21～22	山の中の牡蛎フェア
2/25～26	広島段原ショッピングセンター木曜市
2月28日	エディオンマルシェ
3/7～8	みはら神明の里周年祭

3月14日	宇品老人いこいの家チャリティーフードバンクフェスタ
3/20～21	プロムナードマルシェ
3月26日	広島段原ショッピングセンター木曜市
3月29日	井口台さくらまつり

② ツアー造成

ツアー造成数：50件　催行件数：22件

催行となったツアー売上高：1,782千円　参加者：444名

実施日	主催会社名	ツアー名
4月1日	芸陽バス株式会社	ガイドと巡る温井ダム散策&小さな桜名所巡り
4月27日	エイチ・アイ・エス	あきおおた大満喫（温井ダム放流&三段峡散策）
5月11日	エイチ・アイ・エス	あきおおた大満喫（温井ダム放流&三段峡散策）
7月24日	エイチ・アイ・エス	ミステリーツアー
7月31日	エイチ・アイ・エス	ミステリーツアー
8月7日	エイチ・アイ・エス	ミステリーツアー
8月7日	下電観光バス	とうもろこし収穫体験と温井ダムバックヤードツアー
8月21日	エイチ・アイ・エス	ミステリーツアー
8月21日	芸陽バス株式会社	とうもろこし収穫体験と温井ダム放流見学
8月28日	エイチ・アイ・エス	ミステリーツアー
10月19日	山陽新聞旅行社	島根～広島の旅
11月8日	山陽新聞旅行社	紅葉ツアー
11月10日	エイチ・アイ・エス	三段峡と吉水園　リンゴ狩りツアー
11月11日	山陰中央新報社	三段峡と吉水園
11月19日	山陰中央新報社	三段峡と吉水園
11月17日	読売旅行 （広島、岡山、山口）	三段峡と吉水園、大銀杏
11月19日	芸陽観光	吉水園と三段峡
11/23～25	沖縄中央ツーリスト	雪遊び
1/31～2/1	沖縄中央ツーリスト	雪遊び
2月14日	リョービツアーズ	スノーシュー

③ 弁当の手配・運搬

売上高：407千円　件数：20件

（2）レンタル事業

令和6年度より、既存備品の活用により備品更新の計画と併せて事業利益の向上をはかるため開始し、R7年度は前年比114.3%の売上増加となった。

事業収益　合計	主なレンタル備品	収益
138,350円	・レンタサイクル	18,500円
	・スノーシュー	55,000円
	・ライフジャケット	9,800円
	・ヘルメット	44,100円
	・ハンモック、テント等	4,750円
	・発電機	5,000円
	・無線機	1,200円

レンタサイクル	スノーシュー	ライフジャケット	ヘルメット

3. 定住対策事業（はじまりの家）　　【事業費：496千円】

はじまりの家は、移住検討や移住希望者が安芸太田町でのリアルな生活を体験できる移住体験宿泊施設であるが、持続可能な運営を図るために、一般向けの宿泊にも対応できるよう周辺整備と合わせて管理運営業務については地元事業者への業務委託を実施。

・管理業務委託　委託業者：合同会社TRC
　　委託料　：　400,000円

（1）　利用状況

移住体験　10件44名、稼働日数160日、延べ653人泊

※ スイス人サイクリストのパッシュファミリー4名が10月から3月まで長期滞在し、地域の住民と交流を図った。また、利用実績が増加したことにより、収益分の3割をR8年度に精算金として収受予定。

Ⅲ.その他　情報発信の動向

（1） WEBサイト閲覧数 ： 680,155PV （前年比90.6%）

順位	ページタイトル	年間 PV 数	前年順位
1	三段峡	70,091PV	1
2	道の駅来夢とごうち	31,772PV	2
3	TOP ページ	25,948PV	3
4	黒淵・猿飛渡舟運行	23,358PV	5
5	温井ダム放流日程	22,766PV	4

(2) ユーザー数 ： 291,729人 （前年比85.1%）

(3) 各項目別概要

① あきおおたからHP全体

- ユーザーの情報取得方法は、従来の「検索してHPを見る」から、「AI検索やGoogleマップ、SNSで概要を把握し、必要に応じてHPや予約・購入ページへ進む」に変化。
- 令和6年度からPV数は減少傾向にあり、PV数を目標とするのではなく、訪問者を如何に体験予約・EC購入・来町に結び付ける導線を構築するかが課題。

② さんさんゆうゆう三段峡

- 年間PVは28,549PV（前年比1.1%増）、ユーザー数は10,628人（前年比4.5%増）となった。
- 三段峡への関心は高いが、通行状況・コース・渡舟情報などを短時間で確認する利用が増えている。

③ あきおおた里山レンタル

- 年間PVは13,178PV（前年比3.3%増）、ユーザー数は9,180人（前年比19.6%増）となった。
- レンタサイクル、SUP、スノーシューなど、季節やイベントに連動した商品ページへの関心が高い。

④ 写真動画ライブラリー

- 年間PVは4,766PV（前年比ほぼ横ばい）、ユーザー数は1,423人（前年比24.2%増）となった。
- 必要な写真素材を探す「素材検索ツール」としての利用が進んでいる。

⑤ Googleマイビジネス（道の駅Googleマップ）

- 年間表示回数は234,773回（前年比6.4%増）、ルート検索は25,100回（前年比6.1%増）となった。
- 電話と URL クリックは減少しており、Googleマップ上で来訪判断が完結している。

⑥ EC サイトプラットフォーム（BASE）

- 年間PVは34,650PV（前年比減少）、購入完了449件、売上は2,050,688円（前年比13.7%増）となった。
- アクセス数は減少しているが売上は増加しており、購買意欲の高い層は増えている。

⑦ 体験予約プラットフォーム（STORES 予約）

- 年間PVは11,226PV、訪問者数は4,604人、購入者数は64人となり、いずれも前年度より増加した。
- SUP、レンタサイクルなど夏季の体験系コンテンツとの相性が良く、観光情報から体験予約へつなげる導線に一定の成果が見られた。

⑧ Search Console（SEO・検索ワード）

- クリック数は236,202回、表示回数は3,444,000回と、いずれも前年度より減少したが、平均掲載順位は約11.2位から約8.1位へ改善した。
- 掲載順位が改善している一方でクリック数が減っているため、AI 検索や検索結果上の要約表示により、HPクリック前に情報取得が完結している。

Ⅳ. 財政計画等の比較

（単位：千円、人）

種 別		R5 決算	R6 決算	R7 （当初計画 ）	R7 決算
総収益 （a）		162,926	183,769	182,788	187,459
総支出 （b）		159,552	181,805	182,591	186,276
総収支 （c=a−b）		3,374	1,964	197	1,183
町運営交付金 （d）		48,000	45,000	18,151	18,151
町補助金他 （e）		17,664	15,752	43,166	45,488
組織体制（4/1時点）	正規職員	6	6	8	8
	町出向職員	2	2	2	3
	参与	1	1	1	1
	協力隊員	2	2	0	0
	パート	4	6	4	4
	計	15	17	15	16

※総収益(a)は「町運営交付金」「町補助金他」を含む